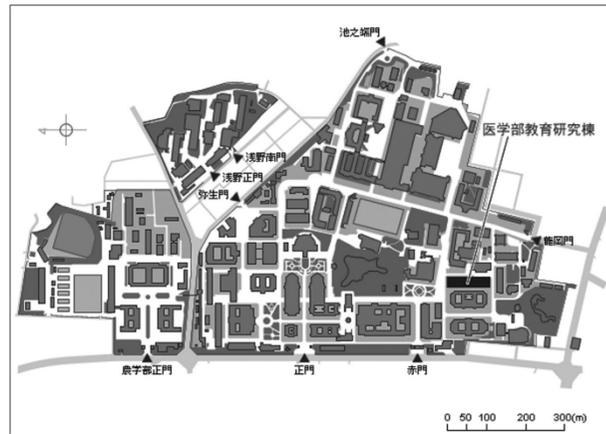
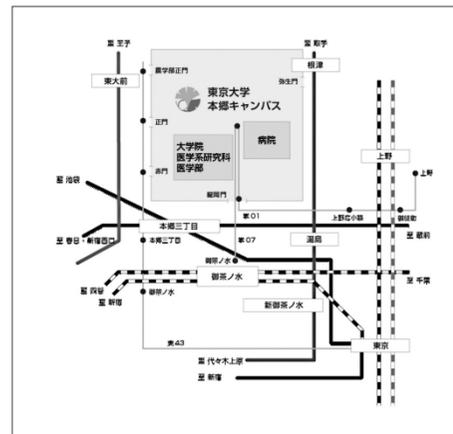


日本心理医療諸学会連合第31回大会開催のご案内
テーマ「Bio-Psycho-Socialモデルに基づく全人的ケアの実践」
 第31回大会 大会長挨拶 吉内 一浩

このたび、日本心理医療諸学会連合第31回大会を主催させていただくことになりました、日本行動医学会の吉内一浩です。設立後30年を超える本学会を主催させていただくということで、大変重い責任を感じております。本大会のテーマは、「Bio-Psycho-Socialモデルに基づく全人的ケアの実践」とさせていただきます。心理も医療も目指すところは、全人的なケアであるという点では共通していると思われませんが、それぞれの分野が得意とすることで、お互いに補完し合えば、まさにジョージ・エンゲルが提唱したBio-Psycho-Socialモデルを実現することが可能であると思われまますので、今回の大会のテーマとさせていただきます。そして、「理論」だけでなく、「実践」ということで、明日から役立つような知識とスキルを得ることも可能な企

画としたいと考え、日本認知・行動療法学会、日本バイオフィード学会、日本ストレス学会、日本交流分析学会の4学会様に講習会をお願いいたしました。また、午後のシンポジウムは、「Bio-Psycho-Socialモデルに基づくチーム医療の実践：UPMが貢献できる点と課題となる点」というテーマで、日本認知・行動療法学会、日本バイオフィード学会、日本ストレス学会からの代表の先生方に加え、医療コミュニケーション学の専門家として、帝京大学大学院公衆衛生学研究科教授の石川ひろの先生をゲストにお迎えして、ディスカッションをしたいと考えております。理論と実践を学ぶことができる貴重な機会であると自負しておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 主催 日本心理医療諸学会連合
- 大会長 吉内 一浩(日本行動医学会)
- 運営委員 島津 明人(日本行動医学会)
鈴木 伸一(日本行動医学会)
中尾 睦宏(日本行動医学会)
端詰 勝敬(日本バイオフィードバック学会)
野村 忍(日本ストレス学会)
嶋田 洋徳(日本認知・行動療法学会)
松野 俊夫(日本交流分析学会)
細谷 紀江(日本心療内科学会、UPM理事長)
- 日時 2018年11月11日(日) 9:10~16:45(8:30 受付開始)
- 参加費 UPM加盟学会会員：4,000円／一般参加者：5,000円／学生：2,000円
※支払方法は申し込み受理後にご連絡いたします。学生の方は身分を証明するものを当日ご持参ください。
- 会場 東京大学医学部教育研究棟セミナー室(予定)
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
東京メトロ・丸ノ内線「本郷三丁目駅」下車徒歩約10分
都営地下鉄・大江戸線「本郷三丁目駅」下車徒歩約10分
東京メトロ・千代田線「湯島駅」または「根津駅」下車徒歩約15分
東京メトロ・南北線「東大前駅」下車徒歩約20分



- 大会プログラム(8:30 受付開始)
- 9:10 開会挨拶 日本心理医療諸学会連合 理事長 細谷 紀江
大会長挨拶 同 第31回大会 大会長 吉内 一浩

第1部：講習会 (カッコ内の人数は募集予定人数です)

講習会1 (9:30~11:00)		講習会2 (11:15~12:45)	
【A. 日本認知・行動療法学会主催】			
1-A (100名)	●パニック症の認知行動療法 講師：澁谷 孝之 先生 (千葉県精神科医療センター)	2-A (100名)	●社交不安症の認知行動療法 講師：澁谷 孝之 先生 (千葉県精神科医療センター)
【B. 日本バイオフィードバック学会主催】			
1-B (30名)	●高血圧とバイオフィードバック 講師：飯田 俊穂 先生 (安曇野ストレスケアクリニック)	2-B (30名)	●スポーツとバイオフィードバック 講師：笹場 育子 先生 (関西学院大学)
【C. 日本ストレス学会主催】			
1-C (50名)	●ストレスチェック制度と 職業性ストレス簡易調査票の概要 講師：小田切優子 先生 (東京医科大学)	2-C (50名)	●ストレスチェック後の 面接指導について 講師：松井 知子 先生 (東京産業保健総合支援センター)
【D. 日本交流分析学会主催】			
1-D (50名)	●事例で学ぶ交流分析「脚本分析の実際①」 講師：細谷 紀江 先生(学習院大学) 柴山 修 先生(東京大学) 平出麻衣子 先生(東京大学) 堀江 武 先生(東京大学) 宮本せら紀 先生(東京大学)	2-D (50名)	●事例で学ぶ交流分析「脚本分析の実際②」 講師：細谷 紀江 先生(学習院大学) 柴山 修 先生(東京大学) 平出麻衣子 先生(東京大学) 堀江 武 先生(東京大学) 宮本せら紀 先生(東京大学)

12:45~14:00 昼食(学内の食堂は原則開いておりません。駅付近の店舗をご利用または会場へご持参ください。)
UPM理事会 開催

第2部：シンポジウム「Bio-Psycho-Socialモデルに基づくチーム医療の実践：UPMが貢献できる点と課題となる点」

- 14:15~16:40 ○座長 吉内 一浩(日本行動医学会)
○シンポジスト 細谷 紀江(日本心療内科学会、UPM理事長)
澁谷 孝之 先生(日本認知・行動療法学会)
堤 明純 先生(日本ストレス学会)
端詰 勝敬 先生(日本バイオフィードバック学会)
- ゲストシンポジスト 石川ひろの 先生(ヘルスコミュニケーション)
- 16:40~16:45 閉会挨拶 大会長 吉内 一浩

■大会事前申し込み(受付期間：6月1日~11月4日)

下記の必要事項を記入し、第31回大会事務局宛にメールまたはFAXにてお申し込みください。定員を超えた場合は、お断りする場合がございます。お早めにお申し込みください。UPMホームページの大会案内もご覧ください。

- 日本心理医療諸学会連合第31回大会 申し込み要項
 - 参加者ご氏名(ふりがな)
 - 第1部 希望する講習会名
※講習会1(A・B・C・D)、講習会2(A・B・C・D)より各1つを選択してください。
※同じ時間帯に1つしか受講できません。定員制ですので先着順とさせていただきます。
※Bは、バイオフィードバック技能資格認定講習会を兼ねています。
※Dは、連続で受講していただくことが望ましいです。
 - 所属するUPM加盟学会名(主たる学会名)、または一般参加・学生等の区分をお書きください。
 - 連絡先ご住所・TEL・メールアドレスまたはFAX番号
※受付確認後ご連絡します。
- 申し込み・問い合わせ先
日本心理医療諸学会連合第31回大会事務局(東京大学医学部附属病院心療内科/担当：大谷真)
E-mail: psm-tky@umin.ac.jp FAX: 03-5800-9737